

令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号					
問題番号	II-2-1				

技術部門	建設	※
選択科目	都市及び地方計画	
専門とする事項	区画整理	

○受験番号、問題番号、技術部門、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

(景観計画の策定)	
II - 2 - 1	
<p>全国で良好な都市景観の形成に取組む地域が増加している。良好な都市景観の形成に向けて、景観計画を策定する責任者として進めるにあたり、下記の内容について記述せよ。</p> <p>(1) 計画を立案するにあたり、事前に調査・検討すべき事項とその内容について説明せよ。</p> <p>(2) 業務を進める手順について、留意すべき点、工夫を要する点を述べよ。</p> <p>(3) 効果的、効率的な業務遂行のために調整が必要となる関係者を列挙し、調整方策について述べよ。</p>	

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

1 調査・検討すべき事項と内容	
<p>(1) 景観特性の調査と景観資源の把握</p> <p>地域が有する歴史・文化・観光など、景観が関わる様々な特性を調査する。この特性に基づく特色ある自然や田園、沿道などの景観資源を把握する。</p>	
<p>① →「景観に関する」</p>	
<p>(2) 住民意識の調査</p> <p>地域の特徴や印象を住民がどのように考へているのか調査する。また、事業者に対しては、景観に対する考え方や施設整備で配慮②している点を調査する。</p>	
<p>② 施設整備の配慮事項を聞いているのでディベロッパー等を対象にしているのでしょうか。施設整備に限定している意図がよく分かりません。</p>	
<p>(3) 課題の整理・目標の検討</p> <p>景観を形成するための課題を整理する。課題は、景観を守る必要のある保全要素、イメージが必要な場所に不足している要素、景観を乱している阻害要素に分けて整理する。③</p>	
<p>③ 見出しには、目標検討とありますが、内容では触れられていません。不整合です。</p>	
2 業務を進める手順④	
<p>(1) 景観協議会の設置</p> <p>行政が主導して、地権者、地元団体、企業、学識経験者など様々な人材で構成された協議会を設置する。</p>	

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

協議会は年代や性別が偏らないよう工夫する。

④ 策定の手順はガイドラインがあるので、これに即した記述とすべきでしょう。

ガイドラインに記載されている。主な手順は、次の通りです。

基礎調査→景観計画骨子の検討→景観計画素案の検討→景観行政団体へ移行→景観計画素案の作成
→パブコメ→景観計画の策定

(2) 景観計画(案)の作成

協議会では、前述の「1. 調査・検討すべき事項と内容」をもとに、計画(案)を作成する⑤。計画(案)には、法定事項である①景観計画区域、②良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項、③景観重要な構造物や樹木の指定方針を定める。事業に掛るコストが増大しないように、また事業期間が過度に長くならないように留意する⑥。

⑤ 計画(案)を定めるのは景観行政団体であり、協議会は行政の付属機関ではありませんか(答申するだけ)。

⑥ 一般論です。技術的見地から留意点を述べないと得点できません。例えば、前述にある法定事項を決定する際の注意点などを書くべきと考えます。

(3) 景観計画(案)の意見募集

計画(案)について、広報誌やWebなど多様な手段で意見を募集し、市民が意見を述べやすいように工夫する。

(4) 計画の策定・公表

上記(3)による市民からの意見や関係部署の考え方

●裏面は使用しないで下さい。

●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

を取りまとめ、修正・調整をした計画を策定する。
計画の内容は、Webや報道機関により公表する⑦。

⑦ このような手続きは合っても良いと思いますが、法定手続きは「告示」です。これをしっかりと書きましょう。

3 関係者との調整方策

(1) 住民

計画（案）の作成段階から、住民の意見を反映させ
る。方法は、公聴会や説明会の開催⑧、計画の方
性・内容に関するパブリックコメントを行なう。説明会
資料は、3D都市モデルを活用して景観資源の分布図
を作成⑨するなど分かり易いものとする。様々な意見
があれば、付箋やホワイトボードを使ってグループ分
けをするKJ法や、SWOT分析による見える化を行
う。

⑧ これだけでは、行政の一方通行になるので、双方向の意見交換ができるようワークショップの開催
なども記述すると良いでしょう。

⑨ 分布図なら2Dで済む話です。3D都市モデルを活用するシーンを例示すべきです。

(2) 庁内関係部局

景観計画は都市計画、建築、道路など関係部局が多
くなることから、主管課による事務局が庁内検討会
を設置する。計画段階⑩から関係部局と情報交換を行
い、事業について理解を深め⑪、景観計画が関連する
法令や計画、施策と齟齬が生じないようにする。

令和7年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

以 上

- ⑩ 計画策定業務なのですから、すべて計画段階です。→「検討の初期段階」
- ⑪ 事業とは何ですか。会議体を設置、情報交換では、少々技術的な側面に欠けます。理解を深めてもらうための手段を具体的に書くべきです。